

『米谷地域づくり計画』

盛り上げよう！おらほの米谷！



種まき桜（江戸彼岸桜）

米谷地域づくり推進協議会
米谷地域づくり計画策定委員会

目 次

1. はじめに

- 1) 地域づくり計画策定について
計画策定委米谷地域づくり委員会 委員長 高橋 茂男

2. 地域づくり計画策定の概要

- 1) 地域づくり計画に取り組む背景
- 2) 計画策定の目的
- 3) 計画策定の方針と期待する効果
- 4) 計画策定体制
- 5) 計画期間

3. 米谷地域の概要

- 1) 米谷地域の沿革
- 2) 人口の推移と人口の構成

4. 地域づくり計画策定

- 1) 計画策定の実施経過
- 2) アンケート調査結果
- 3) ワークショップ（作業部会）の様子

5. 地域づくり計画

- 1) 人づくり
- 2) 地域資源を活用した交流づくり
- 3) 安心・安全づくり
- 4) 地域資源を活用したにぎわいづくり

6. 参考資料

- 1) アンケート調査票
- 2) 地域づくり計画書（全戸配布仕様）
- 3) 策定委員会名簿

1. はじめに

1) 地域づくり計画策定について

米谷地域づくり計画策定委員会 委員長 高橋 茂男

地域の皆様には益々のご健勝のことと、お喜び申し上げます。

登米市では平成 24 年 4 月 1 日より「登米市まちづくり基本条例」が施行され、市民が主体のまちづくりを進める事になりました。

当計画策定委員会が中核となり関係者の協力のもと協議を重ね、地域住民が愛着を持ち安心して暮らせる地域社会の実現に向け「地域づくり計画」を策定いたしました。

関係者皆様には、今後とも変わらぬ御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

2. 地域づくり計画策定の概要

1) 地域づくり計画に取り組む背景

登米市では平成 24 年 4 月 1 日より「登米市まちづくり基本条例」が施行され、協働のまちづくりに取り組むことになりました。

米谷地区に於いても一人ひとりが参加又は、参画を通じて地域資源や特性を生かしながら地域の課題解決に努める為、地域住民の意見や考えを広く取入れることで、共通の課題として理解を深め「地域づくり計画」を策定し、市及び市議と協働で住みよい豊かな地域社会づくりに取り組む事になりました。

2) 計画策定の目的

目的： 「米谷地域づくり計画」は、地域住民が自ら地域の将来像を考え、誰もが地域への愛着を持ち安心して暮らせる住みよい地域社会を実現する事を目的と致します。そのためアンケート調査を実施し、より多くの地域住民の意見や要望を反映していく。

1 豊かな人づくり

- ① 教育（生涯学習の推進、生涯体育の推進、学校行事への支援、人材育成など）
- ② 文化芸術（文化・伝統・工芸の伝承、文化倶楽部の推進など）

2 安心安全づくり

- ① 生活環境（居住環境の整備、ゴミ・リサイクルなど）
- ② 健康・福祉（高齢者・障害者の福祉づくり、食育・健康づくりなど）
- ③ 防犯・防災・交通（パトロール、防災マップ、居住環境の整備など）

3 環境と地域づくり

- ① 自然環境（公園などの維持管理・環境保全の推進など）
- ② 産業・観光・交流（各種企画の推進、既存施設の有効利用、観光の推進、農業・商業の活性化、ブランド力・観光資源の発見、運動会・お祭りなど地域行事の実施、広報の発行など）

3) 計画策定の方針と期待する効果

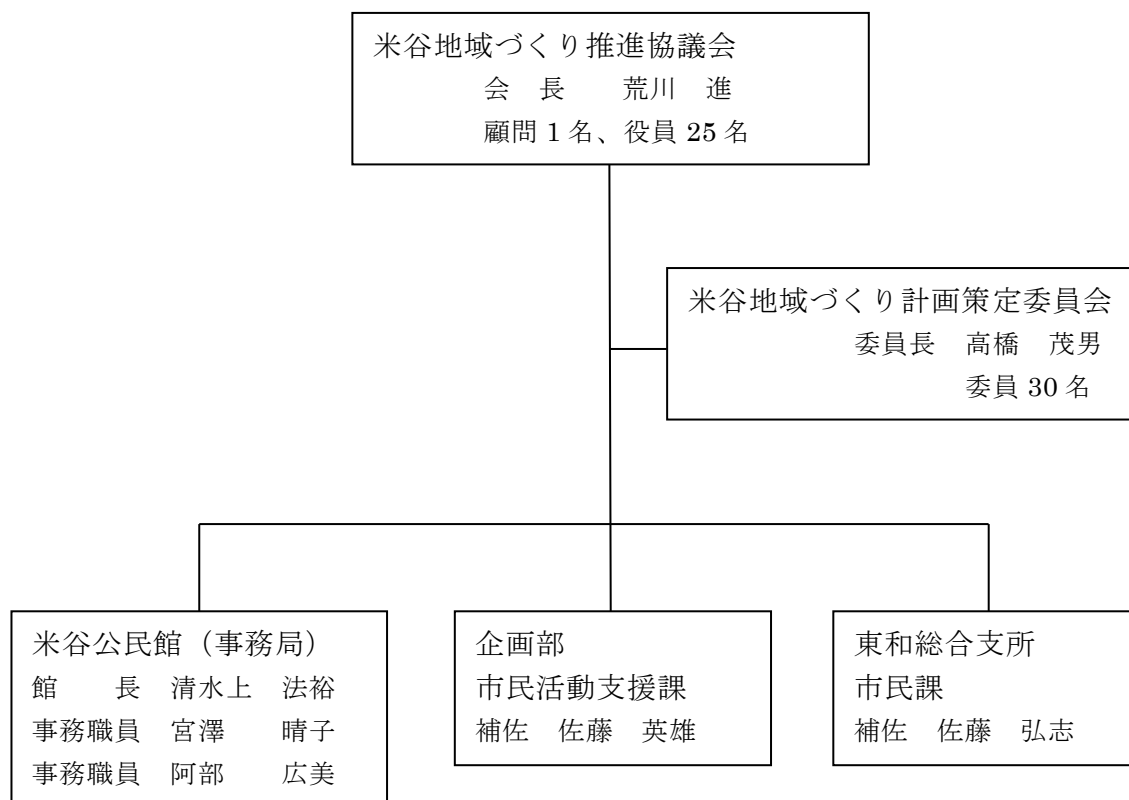
1 計画策定の方針

「米谷地域づくり計画」は、地域住民の方々の意見や要望などを集約して、今後5年間に渡って米谷地域づくり推進協議会が取り組む方向性について定めます。また、地域課題の洗い出しにより改善策を検討し、行動計画の策定を行い実施する。(行動計画の策定にあたっては、行政・民間企業・NPO法人等々と連携して進める) 但し、計画期間内に必要に応じて計画の見直しを行う。

2 期待する効果

- ① 地域住民の意見や要望を集約する仕組みづくり。
- ② 各委員会による地域課題の協議機会の場づくり。
- ③ 地域課題の改善を進める組織づくり及び、行動計画の策定。
- ④ 地域住民の情報共有の標準化。

4) 計画策定体制



5) 計画期間

「地域づくり計画」策定作業は平成26年度とする。計画期間は平成27年度より5年間とし、計画に基づきプロジェクトの具体的な取組を実施する。

また、概ね5年毎に計画の見直しを行う。

*新たに問題や課題が生じた場合は随時計画の見直しを行う。

3. 米谷地域の概要

1) 米谷地域の沿革

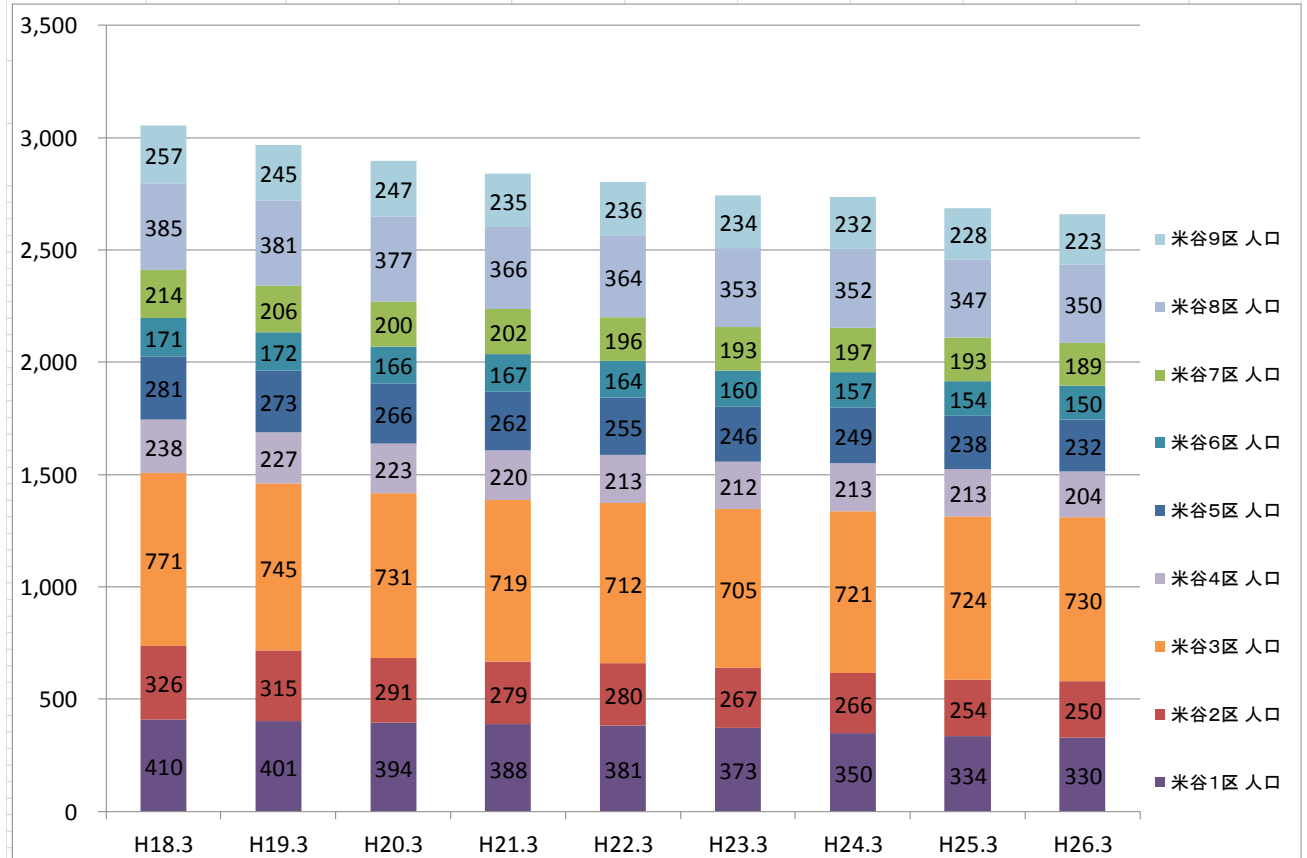
明治4年7月に廃藩置県の施行により米谷村が誕生しました。県北部登米市東和町の南部に位置し地区の北は市街地、西に北上川、東南部は山地に囲まれた水田地帯の山村です。

- ・ 明治4年7月14日 廃藩置県により同年10月に第一区米谷村が誕生する。
- ・ 明治5年 米谷村と楼台村が合併し秋実村と仮称した。
- ・ 明治6年3月01日 米谷郵便取扱所が設置される。(元町130番地)
※ 同年8月1日米谷郵便局に改称。
- ・ 明治8年10月17日 水沢県村合併により米谷村、錦織村、米川村が誕生。
- ・ 明治22年4月01日 市町村制施行により、米谷村、錦織村、米川村は、ほぼ現在の区域区分となる。
- ・ 明治36年11月1日 米谷村から米谷町と改称になる。
- ・ 明治38年1月30日 米谷船橋竣工。
- ・ 大正10年 仙北鉄道米谷駅営業開始。(当時、米谷浅水駅)
- ・ 昭和5年7月 米谷大橋及び取付け道路竣工。
- ・ 昭和7年1月31日 七十七銀行佐沼支店米谷出張所。
(大正6年開設・東北実業銀行佐沼支店米谷出張所が改名)
- ・ 昭和18年12月 米谷病院は古川市の組合病院米谷分院として設置。
- ・ 昭和27年3月31日 米谷、浅水、米川、三町村組合立米谷高等学校設立。
- ・ 昭和31年9月30日 錦織村と米川村が合併し日高村となる。米谷町は存続。
- ・ 昭和31年10月 米谷病院は米谷町と中田町の組合立病院として設立。
(翌年町村合併により東和町と中田町の組合立病院となる)
- ・ 昭和32年5月1日 県から米谷町と日高村の町村合併の勧告・斡旋を受諾。
町村合併を申請し東和町が誕生する。

2) 人口の推移と人口の構成

①年度別の人口推移

東和町米谷地区 人口推移										
		H18.3	H19.3	H20.3	H21.3	H22.3	H23.3	H24.3	H25.3	H26.3
米谷1区	世帯数	153	151	154	146	146	144	138	130	131
	人口	410	401	394	388	381	373	350	334	330
米谷2区	世帯数	113	112	106	103	102	101	102	97	96
	人口	326	315	291	279	280	267	266	254	250
米谷3区	世帯数	245	238	232	226	234	231	239	240	249
	人口	771	745	731	719	712	705	721	724	730
米谷4区	世帯数	58	59	59	58	57	57	56	57	56
	人口	238	227	223	220	213	212	213	213	204
米谷5区	世帯数	70	69	70	70	69	69	70	65	68
	人口	281	273	266	262	255	246	249	238	232
米谷6区	世帯数	55	56	56	55	55	54	53	51	52
	人口	171	172	166	167	164	160	157	154	150
米谷7区	世帯数	61	62	61	62	62	62	63	64	63
	人口	214	206	200	202	196	193	197	193	189
米谷8区	世帯数	95	96	98	97	96	95	97	93	95
	人口	385	381	377	366	364	353	352	347	350
米谷9区	世帯数	66	64	64	63	63	62	61	62	63
	人口	257	245	247	235	236	234	232	228	223
計	世帯数	916	907	900	880	884	875	879	859	873
	人口	3,053	2,965	2,895	2,838	2,801	2,743	2,737	2,685	2,658



②年度別の人口構成

		平成26年3月31日現在																			計		
		0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94		95～99	100以上
米谷1区	男	3	4	6	4	6	6	7	11	4	4	11	14	17	11	11	13	9	7	3	2	0	153
	女	1	6	7	4	6	6	8	4	3	6	12	16	19	10	13	18	16	14	7	1	0	177
米谷2区	男	1	1	3	8	7	2	1	6	6	9	14	10	16	10	5	6	10	5	1	1	0	122
	女	2	1	3	6	4	5	6	3	4	9	9	10	10	6	10	11	7	17	4	1	0	128
米谷3区	男	12	12	24	24	10	21	13	17	26	14	21	30	27	18	20	15	16	12	2	1	0	335
	女	16	14	25	13	12	19	16	22	20	24	18	28	25	24	26	20	30	31	8	4	0	395
米谷4区	男	4	2	4	6	6	6	2	3	4	8	10	8	8	7	4	5	4	4	1	0	0	96
	女	0	3	9	5	2	4	5	3	7	4	11	5	7	7	8	11	10	6	1	0	0	108
米谷5区	男	3	3	4	5	2	7	8	5	10	2	12	14	18	6	7	7	3	1	0	0	0	117
	女	1	9	5	3	4	3	3	3	9	5	8	14	11	6	5	5	9	9	3	0	0	115
米谷6区	男	1	1	4	1	4	1	7	3	4	2	4	6	8	13	5	7	3	3	1	0	0	78
	女	2	5	1	1	1	2	4	2	1	3	6	8	6	5	6	6	3	8	2	0	0	72
米谷7区	男	1	5	5	3	1	3	7	5	3	3	5	7	20	7	7	5	2	6	1	0	0	96
	女	7	4	3	0	2	2	6	5	5	0	3	11	11	6	4	4	10	6	2	2	0	93
米谷8区	男	4	7	15	6	6	11	11	7	10	7	17	9	20	12	13	8	8	3	1	0	0	175
	女	4	4	8	8	7	7	8	6	12	7	16	13	18	12	7	11	10	11	4	0	2	175
米谷9区	男	4	6	3	8	4	6	6	4	5	4	8	10	15	4	5	2	9	4	0	0	0	107
	女	5	6	5	6	4	8	5	4	0	7	4	13	12	4	4	13	9	5	2	0	0	116
計		71	93	134	111	88	119	123	113	133	118	189	226	268	168	160	167	168	152	43	12	2	2,658

平成26年3月31日現在のデータより

*1 前期高齢者（65～74歳）328名、構成率12.3%

*2 後期高齢者（75歳以上）554名、構成率20.5%

*3 高齢者人口872名、人口構成割合32.8%

4. 地域づくり計画策定

1) 計画策定の実施経過

【 事前研修会 】

実施日	項目	内容	対象者	備考
平成25年 11月7日（木）	地域づくり計画 事前研修会 17名 (米谷公民館)	協働のまちづくり事業について	米谷地域づくり 推進協議会	市民活動支援課 本間 利政 氏 星名 輝紀 氏
平成25年 11月21日（木）	地域づくり 研修会 54名 (米谷公民館)	地域づくり 計画研修会	米谷地域住民	講師 宮城大学 事業構想学部 助教 鈴木 孝男先生
平成26年 3月6日（木）	地域づくり推進 協議会役員会 17名	地域づくり計画 策定委員選出	地域づくり推進 協議会役員	

【 策定委員会 】

実施日	項 目	内 容	対象者	備 考
平成 26 年 4 月 22 日 (火)	第 1 回 策定委員会 22 名	・ 策定委員 委嘱交付 ・ 事業概要説明 (研修会)	策定委員 35 名 (地域づくり推進 協議会役員・米谷幼 保・小・中 P T A)	市民活動 支援課
5 月 8 日 (木)	地域づくり計画 打合せ会 5 名	今後のスケジュー ールについて	委員長・副委員 長・事務局	東和総合支所 市民活動支援課
5 月 12 日 (月)	第 2 回 策定委員会 19 名	全体計画について (策定日程案・ 予算案など) 役割分担 (専門部設立) アンケート調査	策定委員	
5 月 20 日 (火)	地域づくり計画 策定支援交付金 の申請	地域づくり計画 策定支援交付金 交付申請書提出	事務局	米谷地域づくり 推進協議会
6 月 2 日 (月)	第 3 回 策定委員会 19 名	アンケート調査 について	策定委員	
6 月 16 日 (月)	アンケート配布 953 件	自治会長に配布 依頼	事務局	全戸配布
7 月 4 日 (金)	アンケート回収 638 件	自治会長回収 回収率 67%	自治会長	
7 月 11 日 (金)	第 4 回 策定委員会 23 名	アンケートの集 約作業 (部門毎に)	策定委員	
8 月 25 日 (月)	第 5 回 策定委員会 23 名	ワークショップ について	策定委員	①講師 足立千佳子先生
9 月 22 日 (月)	第 6 回 策定委員会 16 名	専門部毎にワー クショップ作業	策定委員専門 部会	②講師 足立千佳子先生
10 月 17 日 (金)	第 7 回 策定委員会 20 名	アンケート結果 に基づき課題の 整理	策定委員専門 部会	③講師 足立千佳子先生

11月5日(水)	第8回 策定委員会 18名	アンケート結果 に基づき課題の 整理	策定委員専門 部会	講師なし
11月13日(木)	第9回 策定委員会 22名	アンケート結果 に基づき課題の 整理	策定委員専門 部会	講師なし
11月28日(金)	第10回 策定委員会 24名	アンケート結果 に基づき課題の 整理	策定委員専門 部会	④講師 足立千佳子先生
12月15日(月)	第11回 策定委員会 23名	新たな課題 (地域資源の 発見)	策定委員専門 部会	⑤講師 足立千佳子先生
平成27年 1月22日(火)	第12回 策定委員会 16名	3部門から4部 門に再編して課 題の整理	策定委員専門 部会	⑥講師 足立千佳子先生
2月3日(火)	第13回 策定委員会 19名	プロジェクト名 称と内容確認。 部門毎のスロー ガンの立案。	策定委員専門 部会	⑦講師 足立千佳子先生
2月17日(火)	第14回 策定委員会 23名	スローガンの修 正と実施計画の 再確認	策定委員専門 部会	⑧講師 足立千佳子先生
3月23日(月)	第15回 地域づくり計画 報告会	計画策定の経過 と計画内容の詳 細報告	策定委員 推進協議会員 各自治会長	

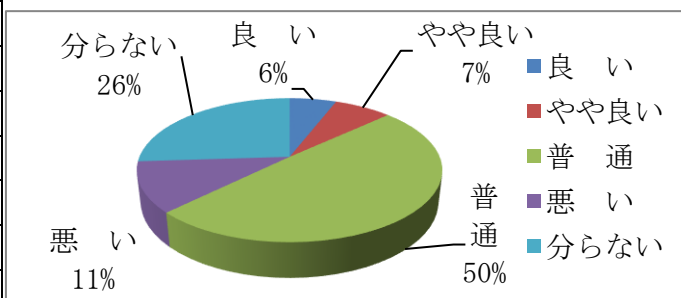


2) アンケート調査結果

問3 項目1 豊かな人づくり

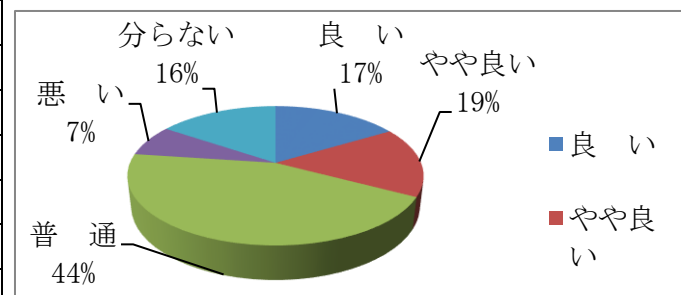
③ 地域リーダーの育成（ボランティア、ジュニアリーダーなど）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	35	5.9%
2	やや良い	43	7.3%
3	普通	293	49.5%
4	悪い	67	11.3%
5	分らない	154	26.0%
	総回答数	592	100.0%



④ 伝統文化の保護、継承（文化財、細野神楽など）

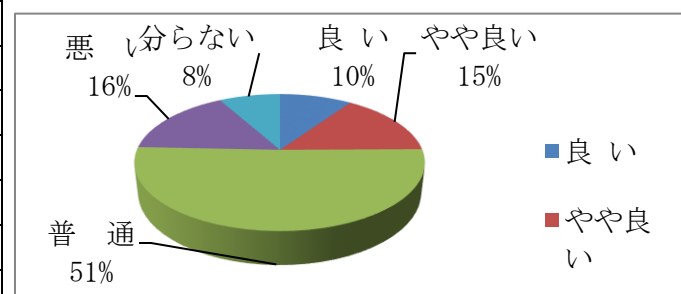
NO	評価	回答数	占有率
1	良い	97	16.4%
2	やや良い	96	16.3%
3	普通	262	44.4%
4	悪い	43	7.3%
5	分らない	92	15.6%
	総回答数	590	100.0%



問3 項目2 安心安全づくり

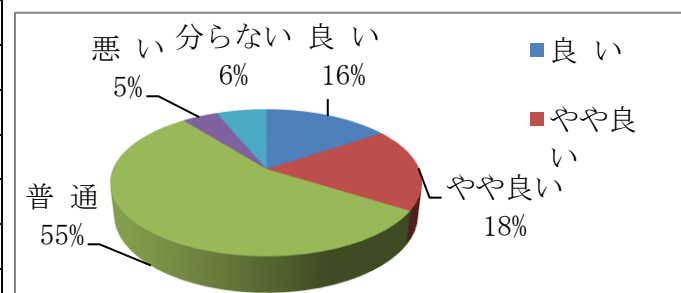
① 生活環境の向上（ゴミの減量、リサイクル、公園の整備など）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	57	9.6%
2	やや良い	90	15.2%
3	普通	301	50.8%
4	悪い	96	16.2%
5	分らない	48	8.1%
	総回答数	592	100.0%



② 健康づくりの推進（総合健診、スポーツ大会など）

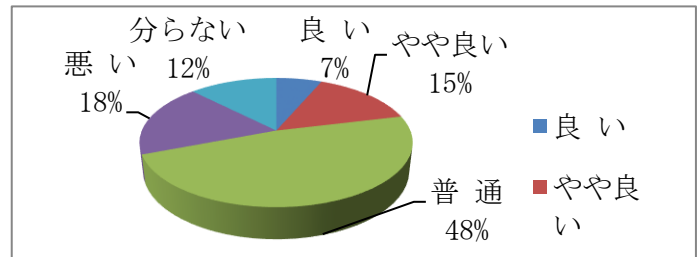
NO	評価	回答数	占有率
1	良い	95	15.6%
2	やや良い	112	18.4%
3	普通	338	55.4%
4	悪い	27	4.4%
5	分らない	38	6.2%
	総回答数	610	100.0%



問3 項目2 安心安全づくり

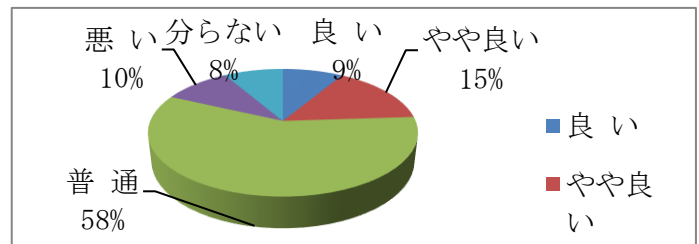
③ 福祉の充実（高齢者対策、子育て支援など）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	39	6.5%
2	やや良い	89	14.8%
3	普通	289	47.9%
4	悪い	111	18.4%
5	分らない	75	12.4%
	総回答数	603	100.0%



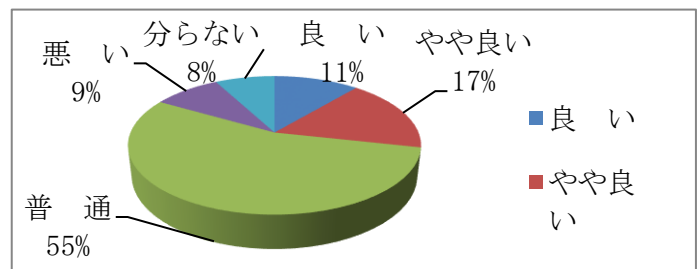
④ 防災・防犯意識の高揚（防災訓練の実施など）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	52	8.7%
2	やや良い	92	15.3%
3	普通	348	57.9%
4	悪い	58	9.7%
5	分らない	51	8.5%
	総回答数	601	100.0%



⑤ 交通安全の徹底（危険箇所点検，街頭運動の実施）

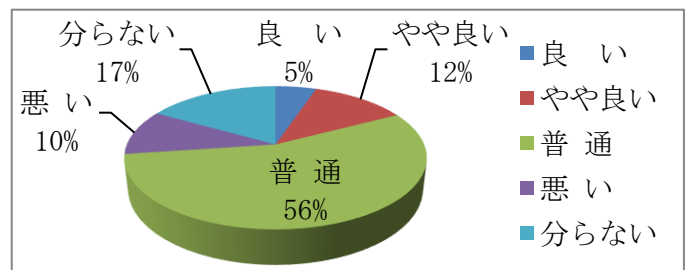
NO	評価	回答数	占有率
1	良い	67	11.2%
2	やや良い	103	17.2%
3	普通	328	54.8%
4	悪い	53	8.9%
5	分らない	47	7.9%
	総回答数	598	100.0%



問3 項目3 地域環境づくり

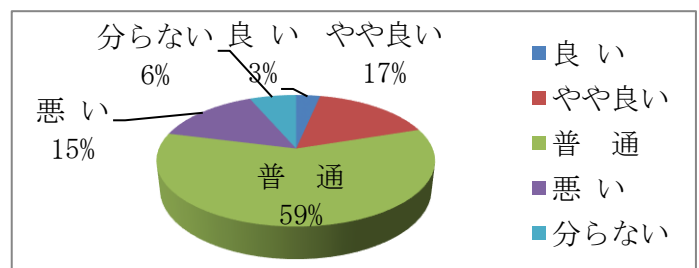
① 自然環境の保全と活用（自然や動植物の保護など）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	31	5.2%
2	やや良い	72	12.1%
3	普通	329	55.5%
4	悪い	61	10.3%
5	分らない	100	16.9%
	総回答数	593	100.0%



② 環境美化の推進（花いっぱい運動、ゴミゼロ運動など）

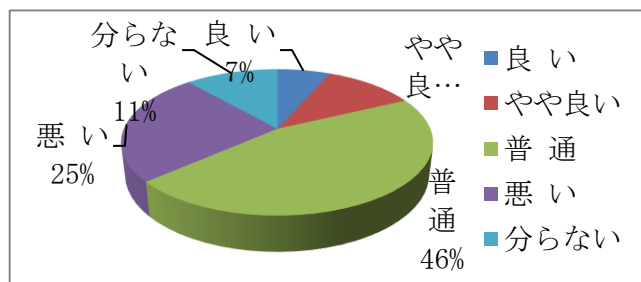
NO	評価	回答数	占有率
1	良い	18	3.3%
2	やや良い	90	16.6%
3	普通	319	59.0%
4	悪い	79	14.6%
5	分らない	35	6.5%
	総回答数	541	100.0%



問3 項目3 地域環境づくり

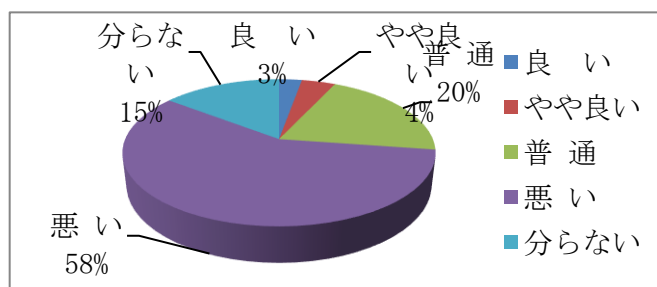
③ 地域行事の実施（夏祭り、芸能文化祭、敬老会など）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	39	6.6%
2	やや良い	67	11.3%
3	普通	270	45.6%
4	悪い	148	25.0%
5	分らない	68	11.5%
	総回答数	592	100.0%



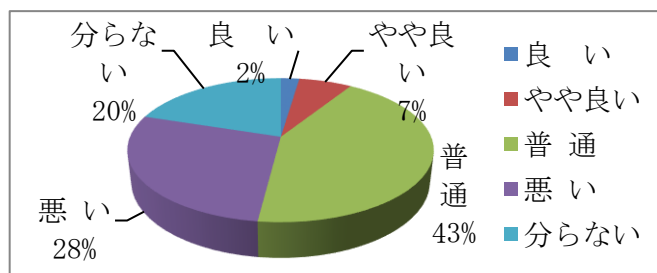
④ 農業商業の振興活性化（後継者、地元特産品の創出、商店街のにぎわいなど）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	17	2.8%
2	やや良い	25	4.2%
3	普通	122	20.3%
4	悪い	349	58.1%
5	分らない	88	14.6%
	総回答数	601	100.0%



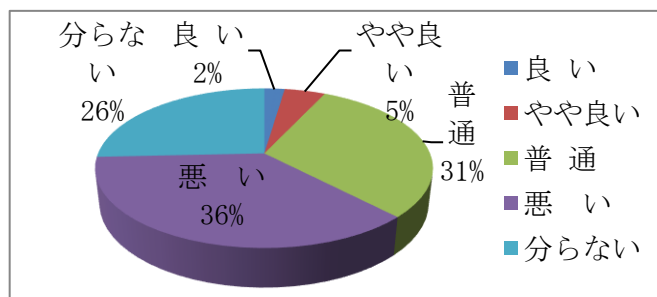
⑤ 観光資源の活用（パンフレットや看板の整備など）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	14	2.3%
2	やや良い	40	6.7%
3	普通	257	43.0%
4	悪い	167	27.9%
5	分らない	120	20.1%
	総回答数	598	100.0%



⑥ 雇用の創出（資源を活かしたビジネス、ブランド米など）

NO	評価	回答数	占有率
1	良い	14	2.3%
2	やや良い	28	4.7%
3	普通	184	30.7%
4	悪い	219	36.6%
5	分らない	154	25.7%
	総回答数	599	100.0%



3) ワークショップ（作業部会）の様子



ワークショップ毎に効率よく意見を集約し議論を深めました！



4. 地域づくり計画

1) 人づくり

・スマイルあふれる！そこが米谷！

事業名			実施主体				実施時期			備考
優先順位	プロジェクト名称	内容	コミュニティ	他団体	行政	要望	1年以内	3年後	5年後	
1位	ボランティアプロジェクト	・チームで活動が出来るようになりました。		○		すぐ実施できるように組織の立上げ準備。	○			
2位	行事見直しプロジェクト	・利用者自ら立ち上がり活用増加。 ぜーごの方からも出向きにぎやか。	○			マンネリ化を防ぐため子供～高齢者まで参加出来る様に。	○	○		
3位	ファミリーいきいきプロジェクト	・保育の充実（時間外保育） ・安心して子育てできる町。			○	健康推進課	○	○		

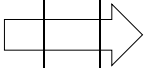
2) 地域資源を活用した交流づくり

・なにすや！ほんとすか！米谷でやっぺす！

事業名			実施主体				実施時期・期間			備考
優先順位	プロジェクト名称	内容	コミュニティ	他団体	行政	要望	1年以内	3年後	5年後	
1位	米谷わくわくツアープロジェクト	・子供たちを中心に農業体験や自然体験の実施。 ・将来的には米谷地域以外との交流。		○		他団体 ・グリーンツーリズム。 ・学校・子供会	○			
2位	施設・公園活用プロジェクト	・三滝堂・秣荷山・寺院などを活用した交流事業。	○				○	○	○	

3) 安心安全計画づくり

・住んでみよう！やっぱり米谷はいいちゃね！

事業名	実施主体					実施時期・期間			備考	
	優先順位	プロジェクト名称	内容	コミュニティ	他団体	行政	要望	1年以内		3年後
1位	市民みんなの足改善プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 通学路広く、バイパス通る、安心して歩ける。 中学校のスクールバス。 小型バス運行、移動が楽になる。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> タクシー協会 レンタカー協会 	○	○	○	
2位	福祉の町プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者のみなさんが、住み良い充実した町づくり。 	○	○	○	他団体 ・公民館		○		

4) 地域資源を活用したにぎわいづくり

・ワイワイふれあう米谷にしよう！

事業名	実施主体					実施時期・期間			備考
	優先順位	プロジェクト名称	内容	コミュニティ	他団体	行政	要望	1年以内	
1位	空地活用プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 若者移住。 子供の人数増加。 	○		○	地権者の協力。	○		
2位	お祭りプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> 春夏秋冬、各シーズンにお祭り。 にぎわい。 	○	○	○	他団体 ・小学校		○	

『米谷地域づくり計画』

アンケート調査票

米谷地域づくり計画策定委員会

問1 ご家族の人数(年代別)を該当する欄にご記入願います。また、記入者の年代に◎をつけてください。

	例 40 歳代	19 歳以下	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
人数	2 人◎							

問2 米谷地域づくり計画をどう思いますか？ 該当するところを○で囲んでください。

- (1)必要と感じる (2)どちらかといえば必要 (3)必要ない (4)わからない

問3 現在の暮らしの中で、守りたいと思っていること、不自由に思っていること、不満に思っていること、困っていることや、良いと感じていること、続けたいと思っていることなどを右のカードにご記入ください。

米谷地域の今の状況に満足していますか？ どう思いますか？
該当番号に○をつけてください。

項目1 豊かな人づくり

(1. 良い 2.やや良い 3.普通 4.悪い 5.分からない)

- ①教育の充実・支援(学校行事、家庭教育学級、放課後学級)(1. 2. 3. 4. 5)
- ②生涯学習・スポーツの推進(長生大学・市民運動会など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ③地域リーダーの育成(ボランティア、ジュニアリーダーなど) (1. 2. 3. 4. 5)
- ④伝統文化の保護、継承(文化財、細野神楽など) (1. 2. 3. 4. 5)

項目2 安心安全づくり

(1. 良い 2.やや良い 3.普通 4.悪い 5.分からない)

- ①生活環境の向上(ゴミの減量、リサイクル、公園の整備など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ②健康づくりの推進(総合健診、スポーツ大会など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ③福祉の充実(高齢者対策、子育て支援など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ④防災・防犯意識の高揚(防災訓練の実施など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ⑤交通安全の徹底(危険箇所点検、街頭運動実施など) (1. 2. 3. 4. 5)

項目3 地域環境づくり

(1. 良い 2.やや良い 3.普通 4.悪い 5.分からない)

- ①自然環境の保全と活用(自然や動植物の保護など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ②環境美化の推進(花いっぱい運動、ゴミゼロ運動など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ③地域行事の実施(夏祭り、芸能文化祭、敬老会など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ④農業商業の振興活性化
(後継者、地元特産品の創出商店街のにぎわいなど) (1. 2. 3. 4. 5)
- ⑤観光資源の活用(パンフレットや看板の整備など) (1. 2. 3. 4. 5)
- ⑥雇用の創出(資源を活かしたビジネス、ブランド米など) (1. 2. 3. 4. 5)

※右面のアンケートにご記入いただくときは、上記事項のNO(1. 2. 3)を入れてください。

H26.6.30(月)締切

ご記入にあたっては、1枚のカードには、一つのご意見(アイディア)を書いてください。

用紙が足りない場合は、米谷公民館にも用意していますので皆様のご意見やアイディアをぜひお聞かせください。

また、用紙は、コピーしたものでかまいません

地域アンケートカード

項目No. 2

米谷にインターができ車が多くなって危険な外で遊ぶ場所がない。

きじょうれい
記入例

しよくぎょう
職業: 小学生

ぎょうせいく せいべつ おとこ おんな ねんれい さい
行政区: 第 区 性別: 男・女 年齢: 10歳

地域アンケートカード

項目No. _____

しよくぎょう
職業: _____

ぎょうせいく せいべつ おとこ おんな ねんれい さい
行政区: 第 区 性別: 男・女 年齢: _____歳

地域アンケートカード

項目No. _____

しよくぎょう
職業: _____

ぎょうせいく せいべつ おとこ おんな ねんれい さい
行政区: 第 区 性別: 男・女 年齢: _____歳

地域アンケートカード

項目No. _____

しよくぎょう
職業: _____

ぎょうせいく せいべつ おとこ おんな ねんれい さい
行政区: 第 区 性別: 男・女 年齢: _____歳

地域アンケートカード

項目No. _____

しよくぎょう
職業: _____

ぎょうせいく せいべつ おとこ おんな ねんれい さい
行政区: 第 区 性別: 男・女 年齢: _____歳

地域アンケートカード

項目No. _____

しよくぎょう
職業: _____

ぎょうせいく せいべつ おとこ おんな ねんれい さい
行政区: 第 区 性別: 男・女 年齢: _____歳

地域アンケートカード

項目No. _____

しよくぎょう
職業: _____

ぎょうせいく せいべつ おとこ おんな ねんれい さい
行政区: 第 区 性別: 男・女 年齢: _____歳

地域アンケートカード

項目No. _____

しよくぎょう
職業: _____

ぎょうせいく せいべつ おとこ おんな ねんれい さい
行政区: 第 区 性別: 男・女 年齢: _____歳

米谷地域づくり計画概要

地域づくり計画策定事業

1) 地域づくり計画に取り組む背景

登米市では平成24年4月1日より「登米市まちづくり基本条例」が施行されました。

米谷地区に於いても一人ひとりが参加または、企画を通じて地域資源や特性を生かしながら地域の課題解決に努めるため、地域の住民の意見や考えを広く取り入れながら「地域づくり計画」の策定に取り組む事になりました。

2) 地域づくり計画策定の目的

目的:「米谷地域づくり計画」は、地域住民が自ら地域の将来像を考え、誰もが地域への愛着を持ち安心して暮らせる住み良い地域社会を実現する事を目的と致します。

そのためアンケート調査を実施し、より多くの地域住民の意見や要望を反映していく。

豊かな人づくり

- ① 教育(生涯学習の推進、生涯体育の推進、学校行事への支援、人材育成)など
- ② 文化芸術(文化・伝統・工芸の伝承、文化倶楽部の推進)など

安心安全づくり

- ① 生活環境(居住環境の整備、ゴミ・リサイクル)など
- ② 健康・福祉(高齢者・障害者の福祉づくり、食育・健康づくり)など
- ③ 防犯・防災・交通(パトロール、防災マップ、住居環境の整備)など

環境と地域づくり

- ① 自然環境(公園などの維持管理・環境保全の推進)など
- ② 産業・観光・交流(各種企画の推進、既存施設の有効利用、観光の推進、農業・商業の活性化
ブランド力・観光資源の発見、運動会・お祭りなど地域行事の実施、広報の発行)など

3) 計画策定の方針と期待する効果

計画策定方針:地域住民の意見や要望などを集約して、今後5年間に渡って米谷地域づくり推進協議会が取り組む方向性について定めます。また、地域課題の洗出しを行い改善策を検討して目標の実現をはかります。

- 期待する効果:
- ① 地域住民の意見や要望を集約する仕組みづくり
 - ② 各委員会による地域課題の協議会の場づくり
 - ③ 地域課題の改善を進める組織づくり及び、行動計画の策定
 - ④ 地域住民の情報共有の標準化

盛り上げよう！おらほの米谷！

具体的な取組(事業)

事業名	めざす将来像
<ul style="list-style-type: none">○豊かな人づくり・ボランティアプロジェクト・行事の見直しプロジェクト (公民館事業含む)・ファミリーいきいきプロジェクト	<ul style="list-style-type: none">・チーム(団体)でボランティア活動をすることで、広く充実したサービスが提供できる・各地区広域にわたり、子供から高齢者まで行事(事業)に参加できるようになる・安心して子育て(保育の充実・時間外保育)
<ul style="list-style-type: none">○地域資源を活用した交流づくり・米谷わくわくツアープロジェクト・施設、公園の活用プロジェクト	<ul style="list-style-type: none">・子供たちを中心に農業体験や自然体験の実施・将来的には米谷地域以外の住民との交流
<ul style="list-style-type: none">○安心安全な環境づくり・市民みんなの足改善プロジェクト・福祉の町プロジェクト	<ul style="list-style-type: none">・通学路の拡幅、バイパス道の開通・中学校のスクールバス・小型バス化で運行経路が増え便利性向上する・高齢者みなさんが、住み良い充実した町
<ul style="list-style-type: none">○地域資源を活用したにぎわい・空地の活用プロジェクト・お祭りプロジェクト	<ul style="list-style-type: none">・若者が移住し、子供の人口増加・シーズン毎に、お祭りやイベントを行い地域が活性化し、にぎわう

※事業計画・事業内容は実施過程の中で、検討を重ね柔軟性を持って実施いたします。

【お問合せ】

米谷地域づくり推進協議会(事務局・米谷公民館)

〒987-0902 登米市東和町米谷字和荷 75

☎ 0220 (53) 2006 FAX 兼